浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.１０１８　２０２０．１１．１８（水）

2020～21 年度 RI 会長　ホルガー　クナーク

RI2620 地区ガバナー　志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu Harmony RC Weekly Bulletin

会長挨拶　　山口勝義

ロータリーの友 11 月号には、「どうなった？例会」新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート調査記事がありました。様々な角度からの意見があり、大変興味深い内容でした。皆さんはどうお感じになられたでしょうか。これらも参考にして当クラブにも、どのように取り入れていくのかが課題であると思いました。ここにも皆さんが共感できるハーモニーらしい例会となるように考えていきましょう。

本日の例会は情報共有・課題確認の会「クラブでの経験＆奉仕と親睦」です。前回の会にてお伝えしましたが、ロータリーに入会する理由と会員であり続ける理由は「地域への貢献」と「仲間との親睦」です。会員が様々な方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画して、楽しく意義ある形で地域に貢献できるようにすることが重要であり、課題でもあると思います。そして、例会や奉仕活動に参加するだけではなく、会員が仲間との交流を楽しみ、ロータリーへの誇りを抱くことにつなげるのも必要です。ホルガ―クナーク RI 会長が述べている通り、皆を魅了する組織文化を作る機会としていきましょう。本日もよろしくお願いします。

幹事報告

12 月移動例会出欠表回覧、例会後理事会のご案内、次週例会のご案内

三ツ井会員より恒例のマリリンモンロー　カレンダー配布のお知らせ

●例会食事数の事前把握のため、例会出欠確認に活用可能なスケジュール調整アプリ　伝助のデモンストレーション

プログラム　　情報共有・課題確認の会

【クラブでの経験】

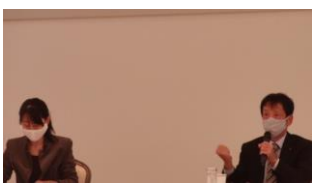
ソーシャルメディアやウェブサイト、広告でロータリーを知り、関心を抱いて入会しても、実際の体験が期待と違っていたという人が時々います。ゲストを歓迎する雰囲気があるかどうか、楽しく充実した例会となっているかどうか、クラブの現状をもう一度見直してみましょう。

・ 例会やイベントでゲストを歓迎する係が決まっているか。
・ 例会やイベントは企画も運営もしっかりしているか。
・ 例会は興味深く、洞察に富み、重要な内容か。
・ 例会の方法や日程は多様なものとなっているか。
・ 会員のニーズや関心に配慮しているか。
・ 会員同士の交流を促すイベントを定期的に行っているか。

【奉仕プロジェクト】

調査によると、ロータリーに入会し、会員であり続ける理由は、地域への貢献（奉仕）と会員同士の友情（親睦）であることが分かっています。充実した奉仕プロジェクトは、入会への関心や現会員の参加意欲につながります。クラブが行っている奉仕プロジェクトを見直してみましょう。クラブ独自の奉仕活動を実施し、全会員が参加していますか。大きな影響を及ぼしているでしょうか。

・ すべての会員が参加する奉仕活動がありますか。
・ 会員以外（友人、家族、同僚、ロータリー学友、ローターアクター、地元市民など）にも奉仕活動に参加してもらっていますか。参加した人びとに、クラブやロータリーを紹介していますか。
・ 地元地域のニーズに応えていますか。
・ 会員の才能や専門知識を生かしていますか。
・ 会員は、プロジェクトの恩恵を受けた人たちと会ったり、交流したりする機会がありますか。



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507　浜松市中区東伊場１－３－１　グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782　Fax:053-413-1781　e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp